

伊達市 おかいこ 用具 コレクションカード Vol.7

伊達市保原歴史文化資料館は、10月11日⑤に伊達のおかいこ様の歴史を学べる展示にリニューアルされます。このコーナーでは、国重要有形民俗文化財指定を受けた伊達市所蔵のおかいこ用具をカード形式でご紹介します。

- 【あそび方】 ①切り取って集めよう（眺めるだけで楽しい！）
②説明を読んで学ぼう（展示の予習になる！）
③じゃんけん（左上）や、おかいこ度（右下）で競おう！



土人形 つち にんぎょう

蚕の神様をかたどった人形。素焼きの人形に薄い和紙を貼り、下地に胡粉を塗り前面のみ彩色されている。背面に「蚕神」の文字がある。神棚あるいは蚕室に置いて養蚕成就を祈った。

No. 019 おかいこ度

御札 み ぶだ

毎年養蚕の作業を始める前に、寺社から養蚕無事のご利益がある御札を頂き、神棚や蚕室に祀っていた。写真は養蚕の神様として信仰を集めた伊達市月舘町上手渡にある月宮神社の御札。

No. 020 おかいこ度

養蚕安全糠 よう さん ぜん せん めか

養蚕安全祈願の粉糠が入った袋。粉糠は蚕の糞や食べ残した桑葉を取り除く作業の際に多く使われていた。神棚や蚕室などに置いて折ったか、または御利益のある粉糠を養蚕の際に混ぜて使ったか使用法は不明。

No. 021 おかいこ度

伊達な 国際交流員の つれづれコラム vol.103



「アメリカ先住民の日」

Indigenous Peoples Day in the United States

英訳版を見る▶



皆さんは、「アメリカ先住民の日」という祝日について聞いたことはありますか。私が初めて知ったのは平成14年、サンフランシスコ州立大学に通っていた頃でした。この祝日は、アメリカン・インディアン（AIM）が行った、昭和44年から46年までのアルカトラズ島での占拠をはじめとし、全米各地で自分たちの権威回復のために活動していたアメリカ先住民の多様な文化、歴史、貢献を称えるものです。

この日は、元々「コロンブスデー」と言われる祝日でありましたが、令和3年にバイデン大統領が「アメリカ先住民の日」として認めました。周りにいる日本の人がアメリカ先住民のことを「インディアン」と呼んでいるのをよく耳にします。しかし、「インディアン」とはアメリカ先住民を指す古い言い方で、それが不快に感じる人もいます。そのため、適切な呼び方としては、その人が属する部家（例…ナバホ族）で呼ぶか、アメリカ先住民と呼ぶか、またはどうやって呼べば良いかを直接聞くのがよいと思います。私たちは皆、まだ学んでいる途中であり、それが重要な点だと思います。

（イボンヌ）

にじいろのだて（男女共同参画に関するさまざまな用語を紹介）

『ユニバーサルデザイン』… 障がいの有無、年齢、性別、国籍などに関わらず、あらゆる人々が利用しやすいよう都市や生活環境をデザインする考え方のこと。

